

なごやの学童保育

市連協ニュース

2020年度 No. 5/11月10日発行
 名古屋市学童保育連絡協議会
 TEL (052) - 872 - 1972
 FAX (052) - 308 - 3324
 E-Mail: info@gakudou-nagoya.org

HP <http://gakudou.kodomo.co/> Facebook <https://www.facebook.com/NagoyaNoGakudouHoiku>

新型コロナに補正可決

名古屋市と懇談

名古屋市学童保育連絡協議会(市連協)は10月13日(火)、名古屋市会学童保育議員連盟(議連)と共に、名古屋市と市役所で懇談し、要望への回答を受けました。新型コロナウイルス感染症対策の拡充では、衛生用品購入などの追加助成金(1支援の単位に50万円)のため、補正予算が当日の懇談前の市議会で可決されました。要望と回答の要約は以下の通りです。

【要望1】施設の質の向上

- ① 森林環境譲与税を使い木造化・木造化。木材は愛知県産を
- ② 静養スペースを充実してください。

【回答】(①②とも)検討する。

【要望2】国へ働きかけを

- ①基本額増額
- ②平日午前の指導員2人配置のため基本時間を1日8時間に
- ③補助算定を登録児童数で(現在は利用予定数)
- ④土曜日の合同保育に補助金を
- ⑤指導員処遇改善の助成拡充

【回答】今後も国に要望を行っていききたい。

【要望3】施設賃借・「100%補助」「上限引き上げ」など施設賃借への補助を拡充。

- ・施設確保に市が最大限努力を

【回答】子どもたちの安心安全な活動場所の確保を大変重要と認識し検討していく。

【要望4】障がい児受け入れ 職員の専門性を高めるため研修等の支援充実を

【回答】今後も研修の充実など支援を充実していく。

【要望5】合同運営・対象をひろげ制度の早期実現を

【回答】(モデル事業の)運営状況を確認しながら支援に努める。

【要望6】新型コロナウイルス感染症対策 終息まで必要な運営費を保障し必要備品購入に補助金を

【回答】衛生用品購入費助成について1支援の単位あたり50万円の補正予算を市議会で可決した。対策は重要と認識し、引き続き感染症拡大防止を検討する。

例年、市との懇談は2時間をかけ、市連協が100人規模、議連が基本全員で参加します。今回はコロナ禍のため、市連協10人、議連7人で1時間としました。各区の訴えは、文書で事前に提出。当日は要望1、3、4を中心に改めて改善を訴えました。文書回答ではコロナ禍対策以外に具体的な前進はありませんでしたが、担当主幹からは前向きな発言がありました。やりと

りは次の通りです。

要望1 木造化・木質化

(市連協) (保護者が大きな金銭的負担の) 覚悟をしないと木造化ができないのはおかしい。

(主幹) 木材のもつ柔らかさ、暖かさ、調湿作用などは快適に過ごせる良いもの。関係局といろんな可能性を具体的に検討している。話を聞かせてほしい。(※後日、木造の施設を見学)

要望3 施設の家賃補助拡充と確保支援

(市連協) 入所希望が増えたが定員一杯。新施設の確保が難しく、入所を絞らざるを得ない。

(主幹) 待機児童調査は集計中。移転先に困っているとの相談を多く受ける。このままでは難しいと理解し対応したい思いはある。今具体的回答はできないが新方策を検討したい。

要望4 障がい児受け入れのための研修充実

(市連協) ◎子ども一人ひとりに個別の対応が必要。◎授業だけでなく相談できることが重要。

◎具体的事例を受講者が共有し行動を見直す「学童保育臨床」を我々の研修では行っている。

(主幹) 具体的な取り組みについて教えて頂いた。検討材料にさせてほしい。

全体を通して (主幹) コロナ禍でも皆様のおかげで乗り切れた。短い時間だが現場の話をうかがえた。予算もあり思う通りにはいかないが、できる限りのことをやっていきたい。

オンライン開催を正式決定

あいち学童保育研究集会

2021年3月に予定している「あいち学童保育研究集会」は、オンラインのみでの開催が正式に決定しました。キャッチフレーズは、中止した昨年同様「明日へつなげ 笑顔いっぱい学童保育」としました。開催日や全体会、分科会のあり方などの詳細はさらに実行委員会で検討していきます。